資料番号：A20

2016・5・13（第３版）

熊本支援方言プロジェクトについて（趣意書）

熊本支援方言プロジェクト発起人（代表）
福岡女学院大学　人文学部
ﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科　二階堂　整
弘前学院大学文学部　日本語・日本文学科
今村かほる
高知大学　教育学部　岩城　裕之

このプロジェクトは、熊本の様々な救援活動を支援するために、方言研究の面から活動するものです。東日本大震災では、外部から救援にきた方と地元の方のやり取りの際、方言がコミュニケーションの障害になったとの経験を踏まえての活動です。現場での医療・カウンセリング・ボランティア活動が円滑に行くことを願って作りました。

まず、活動の初期に必要とされる医療現場で役立つ資料を作成しました。熊本方言身体語彙図・熊本方言医療関係語彙集などです。迅速性と重要事項を最優先にした速報版ですので、不備もありますがお許し下さい。

熊本県は方言が大きく３区分されるため、北部・南部・東部の３区分して表記してます。

今後は、カウンセリングやボランティア活動に役立つ資料を作成していくつもりです

以下の情報掲載先の URL を必要なところへお知らせください。

我々は、熊本のこと、熊本にいる人のことを思い浮かべながら、作業を進めてきました。

この資料は、現場になければ、役に立ちません。どうか、我々の思いとともに、この資料を必要な場に届けてください。どうかよろしくお願いします。

情報掲載先（ダウンロード先）　今後も改訂版や追加資料をアップしていきます。

福岡女学院大学 HP　http://www.fukujo.ac.jp/university/other/hougenpjt.html

今村かほる方言研究チーム医療看護福祉と方言 HP　http://hougen-i.com/

岩城裕之 HP　方言楽の館　http://ww4.tiki.ne.jp/~rockcat/

弘前学院大学 HP　http://www.hirogaku-u.ac.jp/

５月 13 日現在

問い合わせ先

熊本支援方言プロジェクト　アドレス　kumamotoshien@fukujo.ac.jp

福岡女学院大学人文学部ﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科事務室　092（575）6450

（受付時間　9：30～12：00、13：30～17：00）

協力団体　筑紫日本語学研究会・医療看護福祉と方言研究チーム（http://hougen-i.com/）

九州方言研究会・福岡女学院大学人文学部ﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科

＊５月より　方言支援プロジェクトは、上記協力団体の有志と協力者によるプロジェクトチームとして活動しています。

※再配布可